

「哀しみに寄り添い、ともに生きる」

人生は喪失の連続です。人は喪失を経験すると、否応なく、喪失以前とは違う人生を歩むことになります。大切な人やものをなくした時の反応(グリーン)は、人それぞれ。悲嘆、呆然自失、怒り、自責感、絶望、苦悩、心痛、体の不調、精神的危機、経済不安、等々。それでも人はその後の生活を続けていかなければなりません。

喪失は変化を伴います。それまでの人生観が壊れてしまう人生の危機にどう対処していくのか、当事者となった方、支援を長年続けている方をお招きして、多方面からのお話を伺います。喪失の哀しみに寄り添い、ともに生きることを一緒に学びませんか。みなさんのご参加をお待ちしています。

第1回 2013年9月1日(日)14:00~16:00

「悲しみを生きる力に」

入江 杏さん(ミシュカの森)

会場:世田谷区立総合福祉センターさくらぼーと
(梅が丘駅、豪徳寺駅が最寄り)

世田谷区松原6-41-7 www.setagaya-sofuku.net/

第2回 2013年10月20日(日)14:00~16:00

「死別を経験した子どもによりそう~

沈黙から『あのね』の間で」

西田 正弘さん(子どもグリーンサポートステーション)

会場:世田谷区立総合福祉センターさくらぼーと
(梅が丘駅、豪徳寺駅が最寄り)

世田谷区松原6-41-7 www.setagaya-sofuku.net/

第3回 2013年11月2日(土)14:00~16:00

「性暴力 その後を生きる」

中島 幸子さん(NPO法人 レヅリエンス)

会場:世田谷区立総合福祉センターさくらぼーと
(梅が丘駅、豪徳寺駅が最寄り)

世田谷区松原6-41-7 www.setagaya-sofuku.net/

■参加申込: griefsetagaya@yahoo.co.jpまで下記情報をメールでご連絡ください。

参加希望の日付/お名前/連絡先(メールアドレス)/所属(もしあれば)

●必要なサポートの有無など

※ノートブック・手話通訳があります。※会場にはエレベーターがあり、会場内は車いすで移動できます。

駅のエレベーター設置状況については、らくらくおでかけネット www.ecomo-rakuraku.jp/rakuraku/index/ のサイトが参考になります。

■参加費: **無料**(東京ボランティア・市民活動センター ゆめ応援ファンド助成金援助を受けています)

※人数確認のため事前予約をお願いしていますが、当日飛び込み参加も大歓迎です。

助成:東京ボランティア・市民活動センター ゆめ応援ファンド

主催:グリーンサポートせたがや 後援:世田谷区(申請中)

www.facebook.com/griefsupportsetagaya & twitter.com/griefsupport

第4回 2013年12月14日(土)14:00~16:00

「『さよなら』のない別れ

別れのない『さよなら』

石井 千賀子さん(ルーテル学院大学、
東京女子大学大学院、TELLカウンセリング)

会場:世田谷区立男女共同参画センターらぶらす
(下北沢駅が最寄り)

世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール

www.npo-showa.net/1aplac/

第5回 2014年1月19日(日)14:00~16:00

「『誰も自殺に追い込まれることのない社会』

を目指して」

清水 康之さん(NPO法人 ライフリンク)

会場:未定(世田谷区内の公共施設を予定)

第6回 2014年2月2日(日)14:00~16:00

「喪失を贈り物に変える」

水野 治太郎さん

(麗澤大学名誉教授、千葉県とうかつ「生と死を考える会」)

会場:未定(世田谷区内の公共施設を予定)



「グリーフサポートセタガヤ(グリサポセタガヤ)」ってなに??

私たちは、米国オレゴン州にある「ダギーセンター」(死別喪失を体験した子どもたちが遊びやおしゃべりを通じ、自らのグリーフと向き合うことを支援する団体、1982年創立 www.dougy.org)の研修会で出会いました。哀しみに寄り添い「ともに生きる」コミュニティ作りを目指して、グリーフ(大切な人やものを喪失したときの心身の反応)を抱える人をサポートする活動や、グリーフを抱える子どもや大人が集える場所作りを世田谷区内で行いたいと2012年8月に会を立ち上げ、準備勉強会を続けています。

私たちは、病死、自死、事故死などの死別喪失だけでなく、離別・離婚、就職難(希望の喪失)、失業・退職、暴力被害(安心感の喪失)、いじめ、民族差別、高齢者差別、障害者差別、性差別、多様な性的指向や性自認による差別(自尊心やアイデンティティの喪失)、社会規範や社会から期待される役割から外れること(非婚や不妊などによる自己肯定感の喪失)、加齢(身体機能の喪失)、紛争や自然災害による被災(住まい、地域とのつながり、経済的な生活手段の喪失)など、直接・間接的に起因するものすべてをグリーフと捉えています。

グリーフサポートを行える場所を探しています!

みなさんのまわりに、月に何度かなら使ってもいいよ、空いている部屋がある、空いている一軒家があるけど有効活用できていない、など、グリーフサポートを行うための物件情報がありましたらぜひご連絡ください。

活動はすべてボランティアと助成金で行っています!

「グリーフサポートセタガヤ」の活動はすべてボランティアと助成金で行っています。活動に賛同される方からのご支援大歓迎です!

ゆうちょ銀行 名義:グリーフサポートセタガヤ 記号:10090 番号:64336481

ゆうちょ銀行以外からのお振込みは、

店名00八(ゼロゼロハチ) 店番:008 普通預金 口座番号:6433648

※ご支援いただける方はお手数ですが事前にメール(griefsetagaya@yahoo.co.jp)にてご連絡ください。



グリーフサポートセタガヤ お問い合わせ・ご連絡は

E-mail: griefsetagaya@yahoo.co.jp

Facebook: www.facebook.com/griefsupportsetagaya

Twitter: twitter.com/griefsupport

